

# テレビ会議報告

平成 17 年から継続してハワイのプナホウ高校日本語学科と本校音楽科 2 年生との間で交流を行っている。従って今年では 8 年目ということになる。

11 月 7 日、12 月 11 日、2 月 1 日の 3 回、インターネットのテレビ電話回線を使用してハワイとの交流を行った。



交流を通じて、ハワイと日本の習慣の違いに驚いたり、アメリカと日本の流行の違いを話し合ったりして相互理解を深めてきたが、最大の目的はハワイの生徒が日本語で作った卒業式の歌の歌詞を本校生徒が作曲し、できあがった歌をハワイの日本語学科卒業式で合唱するという点にある。

## 第 1 回目（11 月 7 日）

5 グループに分かれての交流。簡単な自己紹介から始まる。どんな歌を作るか話し合うが、双方準備不足。次回までにもっとよく考えようという話になるが、それぞれ歌を歌ったりして、交流は賑やかに進行した。歌詞を考えて掲示板にアップするという約束をして第 1 回は終了。

## 第 2 回目（12 月 11 日）

今回も 5 グループでの交流。掲示板にアップされた



日本語の歌詞を材料に、グループごとに作曲の構想を話し合う。寂しい曲がいいか、元気な曲がいいかななどの希望を聞いていく。次回までに作曲するという宿題が課せられる。

## 第 3 回目（2 月 1 日）

最後は全グループが合同。ビオーラホールで、大画面をみながらのテレビ会議になる。5 グループが順番に琴と三味線の伴奏で歌を歌い、ハワイの皆さんに鑑賞してもらう。できあがった 5 曲のうち、一番気に入ったものをプナホウの生徒に選んでもらうので各グループとも真剣である。残念なことに回線の不具合かハワイで聞く音質が悪かったとのこと、高音質で録音したものを送るという約束をして、楽しくテレビ会議を終了した。

